

所属等	氏名	研究業績 (タイトル)				社会的活動の有無	学位	備考
		著作数	論文数	学会等発表数	その他			
こども教育	西浦将芳	1 ※① [大学教育]	12 ※①4歳児のトラブル場面と保育者の関わりモデル研究他	7 ※②保育教諭に求められる力他	こども教育専攻卒業研究発表実践記録 監修	河合町子ども子育て会議 議長	学士 (体育学)	本学学長
こども教育	中浦守浩			日本発達障害学会第52回研究大会 「保護者による「気になる」子どもの保護者支援」共同研究発表 日本発達障害学会第53回研究大会 「生徒の問題行動に対する教員とスクールカウンセラーの協働」共同研究ポスター発表		奈良県高等学校生徒指導部会の教員を対象とした研修会で、「東日本大震災被災地支援」ボランティア活動の引率教員として講師を務めた。	学士 (農学)	本学専攻長
こども教育	城戸和子		1 社会科教育法 新単元「自然災害から人々の暮らしを守る」小学4年の教材開発				学士 (教育学)	
こども教育	藤瀬 智久		2 [「経験主義」と「系統主義」] [保育者養成課程での紙芝居作成と動画撮影]				学士 (文学)	
こども教育	宝宮孝明		5 「Japanese translation and validation of web-based questionnaires on overuse injuries and health problems」 「情報リテラシー科目のオンライン実践と学習活動への影響の評価」ほか	5 「Oslo Sports Trauma Research Center質問紙の日本語翻訳および妥当性・信頼性の検討」 「オンライン形態による情報リテラシー科目の授業実践と学習活動への影響の評価」ほか		大阪府放送・視聴覚教育研究会講師	修士 (法学)	
こども教育	水谷 雅美	3 教育研究シリーズ第61集「令和の日本型学校教育」の構築を目指す学校経営Ⅰ」第3章提言 (全国連合小学校長会編／第一広報社) 小学校「戦術学習」を進めるフラッグフットボールの体育授業 (明治図書／中学年実践) 福井県の教育力の秘密 (福井らしさを探る会編著／学研)	「運動が苦手な子どもの意欲を高める授業実践の検討」～フラッグフットボールの実践を事例に～ (体育科教育創刊50周年記念懸賞論文2席／大修館)	4 「小学校第3学年における跳び箱運動を対象とした体育の見方・考え方を働かせる学習指導課程の検討ー主体的・対話的で深い学びを実現する評価の工夫を通してー」 (奈良県立教育研究所 研究集録第26号) 運動有能感を高めるリズム体操の授業づくりに関する研究 (日本スポーツ教育学会第20回記念国際大会) 運動への自信 (運動有能感)を高めるために (第6回体育授業研究会東京大会) ほか	初等中等教育資料令和元年12月号巻頭言：子供に学んだあの風景 (東洋館出版社) 「楽しい体育の授業」平成27年10月号 巻頭言：学び続ける教員として～できる・わかる・支え合う喜び溢れる授業を目指し～ (明治図書) ほか	生駒市スポーツ協会評議員 生駒市陸上競技協会理事	修士 (教育学)	
こども教育	村田健治	3 ① [新しい時代の保育者論] 2024年,共著,教育情報出版 ② [事例で楽しく学ぶ子ども家庭支援の心理学] 2023年,共著,中央法規 ③ [特別支援教育の実践情報] 2021年,共著,明治図書	5 ① [保育内容「健康」におけるからだづくり運動の効果とアセスメントに関する考察ーSNSから見る身体的不器用さの改善ー] ② [保育内容「健康」とからだづくりに関する一考察ー「遊び」を中心とした幼稚園・保育園の実際の活動の変容に着目してー] ③ [日本の個別の指導計画とニューヨーク市のIEPについての比較検証] ほか	4 ① [幼稚園と小学校の接続期のカリキュラムの作成についてー領域「言葉」の視点でつなぐー] (奈良県立教育研究所,口頭発表) ② [保育実践におけるICT活用のある方] (公開保育実践) ③ [就学前教育期における個別の指導計画の課題検討] (日本LD学会,口頭発表) ④ [幼児期から学童期をつなぐ個別の指導計画のある方] (日本LD学会,自主シンポジウム)	① [教育実習におけるモデル指導案および保育実践動画の作成] 2022年 ② [保育・教育実習ハンドブック] 2023年	① [奈良市南部公民館「絵本広場in南部」ボランティア活動引率教員] 2023～2024年 ② [奈良県子育て大学講座 (三郷町) 親子育て講座講師] 2023年 ③ [三郷町ファミサポ研修会講師] 2024年 ④ [大和郡山市立平和認定こども園教育研究講師] 2022年 ⑤ [奈良教育大学保育内容演習講座講師] 2019年	修士 (教育学)	
こども教育	吉原千景				「Hakuho Piano Piece Selection」 (教材用楽譜の編集)		学士 (音楽) 修士 (音楽)	
看護学	諸喜田美恵		2 「基礎看護学教育における解剖生理学の統合学習への取り組み」 「A短期大学臨地実習の徒弟制に基づく分析ー学生の評価による実習指導者と教員の連携ー」			高田高校フィジカルサポート 奈良育英高校 (看護師の仕事について) 秋津鴻池病院現任教育研修 (看護基礎教育の現状) 市立奈良病院現任教育研修 (看護研究・ケースレポート指導)	修士 (教育学)	本学専攻長 本学専攻科長
看護学	末安雪乃	1 「看護教育で求められる専門基礎科目の薬理学の一考察」				大阪府立懐風館高校 模擬授業 「人間のからだ、健康のサインを知ろう」		本学専攻長代理
看護学	稲木直美						学士 (教育学)	本学主任

所属等	氏名	研究業績 (タイトル)				社会的活動の有無	学位	備考
		著作数	論文数	学会等発表数	その他			
看護学	和田千津子		7 〔看護配置基準の変更がもたらす看護師の需給バランスへの影響～5対1看護の導入～〕・他	6 〔制度変更に伴う病棟看護師数の推計：64時間夜勤導入に関する一考察〕・他		介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査 研究事業 調査協力	学士 (看護学) 修士 (医科学)	本学主任
看護学	金子理恵	1 「小児看護学概論における教育方法の一考察」		1 NICUにおける光環境	スマートスタディによる効果とそれを活用した新生児ケアの知識・技術の習得について	新生児蘇生法NCPRインストラクター		
看護学	木村直美		1 〔震災に対するNICUスタッフの意識向上への取り組み〕	8 〔摂食・嚥下障害看護認定看護師の立場からスタッフと支える認知症患者の食支援〕 〔摂食嚥下支援チームビルディングの取り組み〕 〔摂食機能療法算定を開始したチーム活動について〕 〔中鎖脂肪酸やタンパクパウダーを添加した食品を提供した患者の栄養状態の変化〕・他			学士 (人間学)	
看護学	田場真理	4 ①2018年看護師国家試験対策 要点がわかる出題傾向がみえる成人看護学 (下), H29年11月, ピラールプレス ②2018年看護師国家試験対策 要点がわかる 出題傾向がみえる小児看護学, H29年11月, ピラールプレス ③看護師国家試験 直前社会福祉学領域ファイナルチェック, R3年3月 金芳堂 ④エビデンスに基づく 消化器看護ケア関連図, R4年2月, 中央法規	14 ①認知症高齢者を介護する娘介護者の体験—介護生活の中で体験する困難と介護生活の支えとなるもの—, 奈良学園大学紀要5: 67-79, 2016. ②外来透析患者の服薬コンプライアンス不良に至る因子の検討 (査読付), 日本医療福祉情報行動学研究4:25-30, 2017. ③透析患者の抑うつにソーシャルサポートが与える影響と支援の在り方—医師、看護師、ピアサポートに関する考察—, 放送大学修士論文 ④看護師のサポートが透析患者の抑うつに与える影響 (査読付), 日本腎不全学会誌20(2), 74-84, 2018. ⑤Support for Decision-making Regarding	国際学会発表 4、国内学会発表 11 ① Analysis and problem of research on dialysis nursing at disaster time in the world, The 6th International Research Conference of World Academy of Nursing Science (6th WANS) ② A systematic review of research on postoperative delirium onset prevention from the viewpoint of circadian rhythm in the world, The 6th International Research Conference of World Academy of Nursing Science (6th WANS) ③ Analysis of nursing research on CPR in gender: a 10-year study in the world, The 6th International	①日本サーモロジー学会学術集会第33回大会実行委員 ②日本腎不全看護学会査読委員 ③日本看護研究学会学術集会第45回大会実行委員 ④第34回近畿北陸地方学術集会実行委員 ⑤第27回看護診断学会学術大会実行委員 ⑥認定・日本重症心身障害看護師研修会看護研究アシスタント講師 ⑦西奈良中央病院研究指導講師 ⑧奈良県腎不全看護研究会世話人 ⑨奈良県腎友会女性部会講演 ⑩奈良県腎友会北和地域健腎会講演	修士 (学術) 博士 (応用情報科学)		
リハビリテーション学	高橋秀行		3 〔臨床実習における臨床的スキルの見学に関するアンケート調査〕 〔2つの国家試験取得を目指す学生の希望職種VASと職業未決定尺度について〕 〔入学前後における主体的な学習習慣の変化〕	2 〔臨床実習における臨床的スキルの学びに関するアンケート調査～見学と模倣の段階付けに着目して～〕 〔入学前後における主体的な学習習慣の変化〕	奈良マラソンフィジカルサポート ならこブ健康大学	修士 (医科学)	本学専攻長 本学専攻科長	
リハビリテーション学	阿曾絵巳		4 理学療法士養成課程3年間の学習動機づけの特徴と指導方針の検討 —学習動機2要因モデルの枠組みから— H29. 4 原著 (共著) 基礎医学科目成績と学習動機づけや学習環境との関係 H30.3 短報 共著 理学療法士学生用に作成した学習動機調査用紙の妥当性の検討—学習動機の2要因モデルを基に— H30.3 原著 (筆頭論文) 他	1 基礎医学科目成績と学習動機づけや学習環境との関係 (全国リハビリテーション学校協会 第30回教育研究大会・教員研修会 H29. 8)	奈良マラソンフィジカルサポート 奈良こブ健康大学サポート			
リハビリテーション学	上野隆司	「シンプル理学療法シリーズ 運動器障害理学療法学テキスト (改訂第2版)」	「クールダウン方法の違いによる投球後の肩回旋 (内外旋) 可動域の経時的変化」 「理学療法臨床実習での学習動機づけ変化と実習成績や学業成績との関係」 「中等度と最大強度を比較した効果的なストレッチングの伸長強度について」	「入学前後における主体的な学習習慣の変化」 「ストレッチング時の伸張強度について」 「臨床実習における臨床的スキルの学びに関するアンケート調査～見学と模倣の段階付けに着目して～」	・奈良マラソンフィジカルサポート ・奈良こブ大学 ・健康教室の開催	修士 (保健学)		

所属等	氏名	研究業績 (タイトル)				社会的活動の有無	学位	備考
		著作数	論文数	学会等発表数	その他			
リハビリテーション学	川崎拓		4 [Rhythmic movement and rhythmic auditory cues enhance anticipatory postural adjustment of gait initiation.] [Cortical contribution to motor process before and after movement onset.] [Supplementary motor area contributes to carrying previous movement information over to current movement.]・他	3 [非標的運動と標的運動における直前課題追従効果] [previous trial effect]に関する皮質領野 [運動実行プロセスに関する皮質領野]			修士 (保健学)	
リハビリテーション学	澤口靖		8 「Contribution of vision and tactile sensation on body sway during quiet stance」 「Sympathetic Response to Postural Perturbation in Stance」 「Current Movement Follows Previous Nontarget Movement With Somatosensory Stimulation」 他	7 「立位姿勢制御における視覚と足底触覚の寄与」 「立位外乱に対する心理反応」 「previous trial effectへの短期運動記憶・運動観察・利き手の寄与」 他			修士 (保健学)	
リハビリテーション学	藤本昌央		7 [医療系国家資格保持者のキャリア選択における自己効力尺度と職業未決定度の関係] [医療系国家資格保持者のキャリア選択と自己効力尺度の関係] [2つの国家資格取得を目指す学生の希望職種VASと職業未決定尺度について]	2 [筋疲労時の不快情動における左右側頭前部領域は一次運動野と機能的同期を増加させる]	奈良マラソンフィジカルサポート、ならこほ健康大学	修士 (健康科学)		
リハビリテーション学	毛利陽介		8 「ルーブリックを用いた評価基準の作成と活用」-評価学での実技技能の確実な定着を目指した取り組み- 他	14 「評価実習における評価ツールとしてのルーブリックの開発」 他	・奈良県作業療法士会理事 (事務局長) ・奈良県作業療法士会の講師として講義 ・ならこほ健康大学協力	学士 (文学)	本学専攻長 本学専攻科長	
リハビリテーション学	出田めぐみ	理学療法士PT作業療法士OTのための治療心理学 創元社	「ルーブリックを用いた評価基準の作成と活用」-評価学での実技技能の確実な定着を目指した取り組み- (査読付き)	「評価実習を経験した学生の社会的交流技能の変化」	国家試験模試の作問	王寺町健康教室 サポート	修士 (臨床福祉学)	
リハビリテーション学	片岡 歩		2 ・「奈良県作業療法士会における地域包括ケアシステムへの取り組み」 ・「日常生活支援総合事業・地域ケア会議に資する人材育成制度の構築と取組」	3 ・「半側空間無視への作業療法～能動的トレーニングの硬貨～」 ・「奈良県作業療法士会における地域包括ケアシステムへの取り組み」 ・「日常生活支援総合事業・地域ケア会議に資する人材育成制度の構築と取組」	・奈良県作業療法士会理事 (中南ブロック長) ・奈良県作業療法士会の講師として講義 ・葛城市介護予防事業アドバイザー ・三郷町・斑鳩町介護予防事業講師	短期大学士 (作業療法学)		
リハビリテーション学	鼓美紀		7 [実習施設分野による社会的交流技能の変化]他		ならこほ健康大学 王寺町 介護予防	修士 (臨床福祉学)		
リハビリテーション学	福永寿紀		2 「キャンプ活動における作業療法の意義-「牧場暮らしキャンプ」に参加した一事例を通して」 「自閉症スペクトラム障害を持つ児の新しい作業の獲得とその般化についての研究」	4 「キャンプ活動における作業療法の意義-牧場暮らしキャンプに参加した一事例を通して-」 「自閉症スペクトラムを持つ児に対する有効な作業指導法に関する研究」 「自閉症スペクトラム障害を持つ児に対する作業指導-OTRと学生の違いについて-」 「自閉症スペクトラムを持つ児への有効な作業指導方法の検討作業療法士の立場から熟練者と非熟練者の指導の共通点と違い」		学士 (作業療法学)		
リハビリテーション学	頼田和恵		9 作業療法士国家試験対策におけるS-P表利用の有用性の検討	1 「したい作業」へのアプローチが生活の自信回復につながった事例	ならこほ健康大学	専門士		

所属等	氏名	研究業績 (タイトル)				社会的活動の有無	学位	備考
		著作数	論文数	学会等発表数	その他			
リハビリテーション学	東孝信		学習指導要領改訂から見る古典教育の課題 —教育課程実施状況調査を踏まえて— 学習指導要領改訂から見る古典教育の課題 —小学校及び中学校の検定教科書の編集から見た—考察—			西和清陵高等学校学校運営協議会委員	学士 (文学)	本学専攻科長
リハビリテーション学	石田雅也		2 嚥下障害を呈し気管切開術を行った患者に対する徒手の食道入口部開大訓練の有効性 中途失聴者に対する言語聴覚士のリハビリテーション—「見えない障害」として聴覚障害をとらえる—	1 全国リハビリテーション学校協会 第31回教育研究大会 (2018年8月)		奈良県言語聴覚士協会理事	学士 (経営学)	
リハビリテーション学	田中多賀子	4 ①標準言語聴覚障害学 [聴覚障害学 改定第III版]共著,医学書院2021年発行 ②[心理福祉学実践2]共著,いんぴつコミュニティズ出版部,2013年.発行・他	5 ① [日本の小児人工内耳受容史: 導入前,導入初期の聴覚障害教育領域・周辺の状況と成人期に入った当事者の受けとめ状況] 立命館大学大学院先端総合学術研究科博士論文.2020年 ②[人工内耳の健康保険適用に影響を与えた当事者活動—1980年代から1994年までの日本の状況— 日本医療福祉学会2015年 ③[日本における人工内耳(治療)の導入が聴覚障害教育に与えた影響]立命館大学大学院紀要第10巻[コアエシックス]2014年 ④[日本の聴覚障害教育における人工内耳の受け止め方の変遷]生活書院『生存学』2013年・他	7 ①立命館大学先端総合学術研究科博士課程学位公開公聴会 [日本の小児人工内耳受容史: 導入前,導入初期の聴覚障害教育領域・周辺の状況と成人期に入った当事者の受けとめ状況]2021年 ②東北文化学園大学医療福祉教育研究会[聴覚障害児教育の現状と言語聴覚士に求められること]2019年 ③障害学国際セミナー (於: 韓国) [人工内耳治療が日本の聴覚障害児教育に与えた影響と課題]2014年 ④日本発達障害支援システム学会研究大会[知的障害者通所施設の生活場面コミュニケーションアセスメント表]2010年・他	・NPO法人いんぴつ季刊誌にリハビリや障害福祉関連記事寄稿 ・社会福祉法人高津学園職員対象言語発達指導研修会講師 ・福井県ろうあ協会主催「2010年度 ろう教育を考える福井のつどい」基調講演講師 ・NPO法人いんぴつ・横浜市共催 市民啓発 障害福祉研修講師 ・社会福祉法人なごみ福祉会地域療育事業部広報誌にコミュニケーション指導に関する記事寄稿 ・人工内耳友の会[ACITA]会報に聴覚障害教育関連記事寄稿	・NPO法人いんぴつ理事 ・NPO法人聴覚障害者自立生活センターLIC評議員	博士 (学術)	
リハビリテーション学	中山慶一				・社会医療法人平成記念会学術集会「当院入院患者に実施した学習療法の効果について」発表・他	堺市きこえ支援協会会員	学士 (経済学)	
リハビリテーション学	盛永政和	2 ①『心理検査を活用したアセスメント KABC-IIの特徴とその活用例』LD,ADHD & ASD: 学習障害・注意欠陥多動性障害・自閉症スペクトラム障害. 明治図書出版 ②『無アルブミンラットのADHD動物モデルとしての可能性』最新の疾患/動物モデルの作成技術と病態解析、開発への応用. 技術情報協会	10 ・ [二次障害を伴うASD児に対する個人及び学校への支援—流動性推測を活用した即興型SST及び学校へのフィードバック—] ・ [脳内5-hydroxytryptamine含量における非侵襲的マーカーとしての尿中5-hydroxy indoleacetic acid排泄量の測定: 5,7-dihydroxy-tryptamineマイクロインジェクション後の脳-尿相関について] ・ [神経発達障害児における尿中モノアミン代謝物動態バランスと多動指標との関係—Strengths and Difficulties Questionnaire(SDQ)の多動指標との比較—]・他	16 ・ 31st International Congress of Psychology 「Imbalance hypothesis of monoamine nervous system activity: The relationship between behavioral characteristics and urinary excretion of monoamine neurotransmitters in children with neurodevelopmental disorders」 ・ 日本ADHD学会第6回総会「ADHD児, ASD児, およびそれらの重複診断児の尿中及び唾液中モノアミン濃度との相関について」 ・ 日本K-ABCアセスメント学会第20回大会「同時処理優位の児童に対するMIMを用いた拗音指導」・他	・『K-ABCアセスメント研究』査読3本 ・ KABC-II 検査実施法ベーシックQ&A集	・日本K-ABCアセスメント学会 理事 ・大阪K-ABC研究会 事務局長 ・S.E.N.Sの会奈良支部会 役員 ・一般社団法人LITTO-LABO 代表理事	博士 (心理学)	
助産学	楠元葉子			4 ②「母乳分泌量と分娩に関する背景・乳頭形態の関連性」、他	雑誌「かんどきろく」投稿 テーマ「患者さまと共につくりあげる看護記録—健康チェック表の活用—」		学士 (教養)	本学主任
助産学	池田久里子						学士 (看護学)	
助産学	中村郷美						専門士	
助産学	矢野貴美子		4 ※①母性看護学実習における卒業時の看護技術到達度の実際	8 ※①学生に達成感をあたえる臨地実習指導者と教員の協働 他	6 ※①母性看護学実習におけるグループワークの負担感と学習効果の検討—モチベーションを高める指導方法を考える—他	大阪市立相生中学校「命の授業」	修士 (学術)	

所属等	氏名	研究業績 (タイトル)				社会的活動の有無	学位	備考
		著作数	論文数	学会等発表数	その他			
地域看護学	山森聖子		6 「保健師学生に対するアサーション・トレーニングの効果に関する研究」 「学生の自信の程度から考察した家庭訪問ロールプレイング演習の効果」 「保健師学生に対するアサーション・トレーニングの効果」 他	2 「保健師学生に対するアサーション・トレーニングの効果(2)」 「保健師学生に対するアサーション・トレーニングにおけるスキル習得についての考察」	公衆衛生看護活動論Ⅱの授業にて、作成した特定健診データと質問票を用い、ロールプレイングを取り入れた特定保健指導演習プログラムの開発。母子の家庭訪問演習プログラムの開発。健康教育理論の授業では、学生が実施した健康教育を学生同士で評価する方法を考えた。既存のアサーション・トレーニングプログラムを、保健師学生に合わせたプログラムとして改変し実施 問題作問	平成26年から毎年 ゲートキーパー養成講座実施	修士 (学術)	本学主任
地域看護学	井上葉子	4 ①2018年看護師国家試験対策要点がわかる出題傾向がみえる在宅看護論平成29年12月株式会社ピラールプレス ②出題基準平成30年版準拠2021年出題傾向がみえる看護の統合と実践中項目別にみた要点と解説付過去問題集 予想問題・第98回～第109回看護師国家試験問題収録令和2年8月株式会社ピラールプレス ③出題基準平成30年版準拠2021年出題傾向がみえる健康支援と社会保障制度中項目別にみた要点と解説付過去問題集 予想問題・第97回～第109回看護師国家試験問題収録令和2年10月株式会社ピラールプレス ④看護師国家試験直前社会福	18 ①避難生活体験とポスターセッションを取り入れた学内演習の実践と評価—生活環境を主体的に理解することを目指した在宅看護論の授業展開—, 平成28年大阪教育大学家政学研究会「生活文化研究」第53巻, P57～67 ②訪問看護ステーション実習での看護計画立案による学習効果について—実習目標の到達度の比較からの分析—, 平成28年, 第46回日本看護学会論文集 看護教育, P23～26 ③在宅看護論における難病患者の就労支援に関する 授業の学習効果【第1報】—授業振り返りシートの分析から—, 平成30年, 第48回日本看護学会論文集 看護教育, P3～4	国際学会発表3 国内学会発表15 ①Study of literature on life skills that focus on eating habits of patients with inflammatory bowel disease (炎症性腸疾患患者の食生活に焦点をあてたライフスキルに関する文献検討), 2019年2月, the 22nd East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS). (in Singapore) ②Review of the literatures on factors related to height loss and relationship among the factors (文献検討による身長短縮に関連する因子および因子間の関連), 2019年2月, the 22nd East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS). (in Singapore)	①大学衛生委員会が作成した新型コロナウイルス感染拡大防止のための「出席停止期間早見表」と「出勤不可期間早見表」, 令和3年3月, 保健師ジャーナル, 2021年4月号, 医学書院, P308-316 ②奈良学園大学課程選択履修者選抜問題作成委員	日本心理学会 認定心理士 Laughter Yoga ambassador 思春期保健相談士 こころのサポーター養成指導者 ①奈良県看護協会 ナースセンター事業推進委員 ②奈良県看護協会 保健師職能委員会委員 ③生駒市PTA協議会 理事 ④日本看護協会平成29年度保健指導支援事業 奈良県看護協会「保健指導ミーティング」事例検討会ファシリテーター ⑤生駒市立生駒北小中学校教育友会 保護者交流会 講師 ⑥奈良県健康推進課主催令和元年度保健指導ミーティングファシリテーター ⑦令和2年度奈良県看護学会 座長	学士 (臨床心理) 修士 (学術) 博士 (環境人間学)	
地域看護学	秋山真由美		4 「乳幼児健康診査の演習を交えた講義に関する検討」 「インターネット依存の影響と予防に必要な視点」 「保健師学生のインターネット依存度テストに関する一考察」 「保健師学生のインターネット依存度テスト結果と振り返りの学び」					